

に症状が出てしまうようです。

実は、僕もそうです。今年もゴールデンウィークまであと数日などと考
え始めた瞬間から持病の腰痛が再発。
この現象が出始めたのは大学病院を
退職したときから。退職後、次の勤務
先で働くまで一ヶ月間休暇にしてい
たのですが、ひどい腰痛でほとんど
横になっていました。働き始めると
うそのように回復。人間の身体は本
当に不思議です。

検診の疑問

ある本に、「ガン検診を受けても寿
命は長くならない」という衝撃的な
見出しがありました。これだけを見
て皆さんはどう思いますか。「そんな
ことないはず！」と思う方もいるで
しょう。その本を読み進めて分かっ

てきました。検診を受けるというこ
とは「ガン検診↓ガン発見↓ガン治
療」という流れになっていきます。で
も、見つかったガンを治療しなくて
はならないという科学的証明がない
のです。例えば、同じようなガンが見
つかった人たちを二群に分けて、片
方は手術する、片方は何もしないと
いう調査をしなければガン治療の有
効性は証明されません。ただ、「あな
たはガンだけど、調査のために手術
はしません」などと言えるはずもあ
りません。したがって、現代のガン治
療によって寿命を短くしている人や、
生活の質が下がった人もいるはずだ、
というのです。実際、欧米でのデー
タでは検診を受けている人が長生きを
しているとは言えませんでした（逆
に少し短かった）。

僕もこの論理には賛成です。自分

がガンになったときは別にして、治
療をすることだけが良いこととは思
えません。例えば、以前「虫歯は治ら
ない。早期発見・早期治療」と言わ
れていましたが、現在は「必要最小限の
治療。削りすぎが歯を悪くする」が定
説です。

現代医療の発展は喜ばしいこと
ですが、やりすぎのようにも感じます。
皆さんはどう思いますか。

お知らせ

今日20日（日）深夜からTBS
（6チャンネル）「報道の魂」という
ドキュメンタリー番組で僕たちの活
動が紹介されます。ご興味があれば
見てみてくださいね。